

特42

456

訂正
觀世流儀内百拾番

源氏供養

37

深氏供奉

深三、衣毛同、吾れ道、石山寺、

是ハ安居院ノ法下ナリ

山ノ觀世音ヲ信、常々奉ニ



多ク思フ、時々名も花の都をまわつて、
よめる文段の首行なして、




~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影

~~~~~ 花の影にうつる影











よまのり ちれを 終ふ 供養の せきり  
 科よりの 事執し ちを 暗箱 今逢  
 種と縁よ せりく 平に 可教を せり  
 一の 巻也よ 寫し 筆の 眼を せり  
 南無や せ海平の 悲霊 成等心 覺  
 妙相 壺の ぐの 燦と せり 性  
 ちよ せり せり せり せり せり せり

終よ 覺樹の ちり ぬ 空蟬の せり  
 此世と せり ひて せり 身れ 露の せり  
 観し ぬ 雲の せり 末摘花の 臺  
 高き ぬ せり 秋の せり 落葉の せり  
 ちよ せり 佛 意よ あり せり  
 排葉の せり せり せり せり  
 花の せり せり せり せり せり せり











紫式部より彼石山の觀世音がら  
 此世ありておのほ氏れ物語  
 見も思入る夢入る人よ志しきん  
 成方便きある羅きさひの思入  
 夢の浮橋を夢のありの  
 なりく

右之本者觀世太夫織部以章句  
 真本令放行畢

天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都二条通御幸町西江入町  
 山本長兵衛



明治廿六年二月十七日印刷  
 明治廿六年二月同日訂正出版  
 明治廿六年三月廿九日別製本御届

定價三錢五厘

東京市麹町區飯田町四丁目吉登地  
 宮内省御用達

訂正者 觀世清廉

板權 所有

發行所 京都府上京區二条通御幸町  
 幾印刷者 檜常之助





